

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地:札幌

グループ:1班

経済発展の為に使うict

～そのメリットデメリット～

日付

2018. 9. 16

なぜ18歳成人化するのか

経済をまわすため

→少子高齢化

成人になって出来る様になること

- クレジットカードを作れる
インターネットを利用しての支払い
が簡単になる
- 起業をしやすくなる
会社が増える

デメリット

- **破産者が増える**
お金の管理が難しくなる
契約を取り消せなくなる
- **詐欺が増える**

じゃあどうすれば？

- **教育の機会を増やす
体験授業にする**

じゃあどうすれば？

ルールを作る

クレジットカード等の上限設定をする

可能なら・・・

貯金の何割しか使えないようにする

社会人と成人の違いは？

社会人 = 稼げる人
成人 = 18歳以上の人
例) 高校生

社会で活躍するには？

経済を回す！

まとめ

経済を発展させるために
ICTの活用方法は??

カード決済
キャリア決済

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地:札幌

グループ:

2 班

ICTの確立

～今度は人が成長する時～

日付 2018. 9. 16

このテーマに至った理由

人間の社会での
居場所がなくなった

・ICTによって無くなった物の例

身近な人との関わり

仕事

紙

ICTによって増えた物の例

個々の情報影響力・拡散力

リアルタイム通信

知識の共有

結論

互いの利点を尊重し

互いの欠点を補い合うのが

大切!

なのでは？

まとめ

自分たちが後世に正しい知識を伝えていく

その為には・・・

まずは今を生きる世代が
実行するべき！

Bring something to an

end

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地:札幌

グループ:

3 班

大人になるってどういうこと？

日付

2018. 9. 16

成年(大人)と未成年(子ども)の違い

約束 → 誰でも

契約 → 成人

自分たちに教えてほしいこと

正しい知識と知恵

下の世代に自分たちが出来ること

**交流の場を作り、
自分たちの体験を話す**

まとめ

- 高校生と政府の意見交換の場を作ってほしい
- 困っている時に相談を出来る場所を教えてほしい
- 私たちに気付きを与えてほしい

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地:札幌

グループ:

4 班

社会で活躍するためのICT活用法

～18歳成人化を控えて～

日付

2018. 9. 16

①子供と大人（成人）の
違いって何だろう？

②「社会で活躍する」とは？

③社会で活躍する成人として、
必要なICT活用法とは？

①子ども大人（成人）の 違いって何だろう？

◆子どもと大人の違いとは？

- 子供は責任がない・負えない。
- 大人は責任がある・負える。

◆責任とは？

- ある程度法律で責任が保護される。

②「社会で活躍する」とは？

◆ 私たちで考えた活躍とは？

- 自分の力を発揮させること。
- 経済を循環させること。
- 年齢を重ねる毎に、活躍できるようになるのか？
⇒ 責任が負えるから、活躍できるようになる！

③社会で活躍する成人として、 必要なICT活用法とは？

◆ICTの活用方法

- 義務教育や高校の教育で、PC・タブレットを利用した、ITに関する授業の普及。

私たちの理想！

- ICTを使っていく社会。
- 義務教育や高校の教育で、PC・タブレットを利用した、ITに関する授業の普及。
- 18歳になる前にICTの技術を身に着けておく。

しかし、現実には・・・。

- ICTにより、情報の拡散範囲が広がるので、責任も大きくなってくる。
- 現在の労働者の理解が得られにくい・・・
- 若い世代（私たち）がICTをあまり理解していない。
- 18歳から、社会で活躍するのは難しい・・・。

改善策・まとめ

- 18歳成人化を制定しただけでは、意味がない！
- 若い世代、私たちがIT・ICTについてあまり理解していない！

⇒ 18歳成人化 + ITに関する教育
を普及して欲しい！

18歳成人化を控えて 用 法

～ 18歳成人化を控えて～

子供と大人の違い

表でまとめると・・・

比較するもの	大人 (18歳以上)	子供 (18歳未満)
自由な時間	ない	ある
契約 (携帯電話・クレジットカード等)	出来る	出来ない
選挙権	持っている	持っていない
経済的自立	出来る人も 出来ない人も	出来ない

子供と大人の違い

◆ これらを踏まえて

高校のうちにやる事が増えていき、

素直な自分の自由な時間が減っ
てしまったり、
トラブルや詐欺に

巻き込まれやすくなってしまおう

「社会で活躍する」

とは

人の為に働くこと

積極的に情報を発信する

自分で新しいことを始めること

「社会で活躍する」

しかし・・・

時間が足りない為、
それをどう補うか

要

な

ICT活用法



交通機関にWiFiを設置し、



通勤時間でも仕事多々をえるよう
様々な管理会社に利用する

要 な

ICT活用法
 ← 高校教育のカリキュラムに
 マナーやICTの使い方を導入
 し、
 成人化後の社会生活の基盤
 にする

社会で活躍するためのICT活用法～18才成人化を控えて～

開催地:札幌

グループ:

Rainbow
Six 班

Rainbow Sixの発表

日付

2018. 9. 16

子供《若者》と大人《成人》の違い

《子供》

《大人》

18歳成人

高校生のうちに成人

←ミスが利く期間が短くなる

「社会で活躍する仕組み」

• 働く お金を

新

ハードルが
下がった

• ボラ

意見発

ICT活用法

若者の発信力を生かす

- モラルが求められる
- 危機管理 未成年の強み 社会勉強
- SIMもっと安く この前の新プランは…

提言 まとめ 自由記述

提言として

- ・新しい働き(かけ)方

経済活動

仕事のカタチ ←ハードルの低さ
高校生も主婦も

安全性の確保？ ←認証システムを

提言として

・横の連帯感 「みんな」でという強み

普及率 ← ネットはインフラだ！！
モバイル通信 タブレット配布

↙
教えあい ← 経験したからこそ